



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和3年8月第5回市長定例記者会見

- ・日時 令和3年8月30日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 移住定住の促進に関する情報発信を強化します(資料1)
- 2 「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業
心のバリアフリーセミナー(DET研修)を実施します(資料2)
- 3 前橋市で行われる「独身男性向け結婚相談会」に渋川市民が
参加できるようになりました(資料3)
- 4 渋川市立図書館で資料配送サービスを開始します(資料4)

その他資料提供

- ・お盆期間中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします(資料5)

○次回開催予定

日時：令和3年9月6日(月)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月30日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
8月31日(火)				
	17:00	子持産業振興(株)取締役会	子持行政センター	農林課
9月1日(水)				
9月2日(木)				
9月3日(金)				
9月4日(土)				
9月5日(日)				
9月6日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

資料1

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2401 内線2420

移住定住の促進に関する情報発信を強化します

市外、県外から渋川市への移住希望者に向けた、コロナ禍における移住検討の情報発信強化として、下記の取り組みを行います。移住定住支援サブサイトを開設します。また、昨年度に引き続き、三課連携の移住定住関連3連ポスターを制作し、PRを行います。

1 概要

渋川市は、加速する少子高齢化や人口減少に歯止めをかけるため、市外からの移住者や定住者への様々な支援を令和2年度から強化し、取り組みを進めています。

この度、市外、県外からの移住希望者に向けたコロナ禍における本市への移住検討の一助として、渋川市移住定住支援サブサイトを開設します。また、昨年度に引き続き、三課連携の移住定住関連3連ポスターを制作し、情報発信の強化を図ります。

2 渋川市移住定住支援サブサイトの開設

- (1) 移住定住支援サブサイトテーマ 「こころくすぐる、しぶかわ暮らし」
- (2) サイト公開日 令和3年9月1日(水)
- (3) 移住定住支援サブサイトの特徴
 - ア 市内各地域の紹介や市の各種統計データ、市で発行しているパンフレット等、本市の魅力をも角的に紹介
 - イ 実際に本市へ移住した方たちのインタビュー記事を掲載
 - ウ 移住のステップをイラストを交え、わかりやすく紹介
 - エ 本市への移住相談の中で、よくある質問を一覧形式で紹介
- (4) サブサイトの周知
 - ア 認定NPO法人ふるさと回帰支援センターホームページへのリンク掲載
 - イ 群馬県移住ポータルサイト「ぐんまな日々」へのリンク掲載
 - ウ 渋川市地域おこし協力隊HP「Shibukawa」へのリンク掲載
 - エ 地域への移住と関係人口マッチングシステム「SMOUT」への掲載

3 三課連携移住定住関連3連ポスターの制作

- (1) テーマ及び担当課
 - ア ワークーション推進（観光課）
 - イ サテライトオフィス誘致促進（商工振興課）
 - ウ 移住定住促進（政策創造課）
- (2) ポスターの掲出方法
 - ア 10月下旬から首都圏、新潟方面等各駅に掲出
 - イ 包括連携協定先へ配布、掲出依頼（13団体）
 - ウ その他、随時協力いただける団体等への掲出依頼

4 その他

県内他市で移住に特化したサブサイトを開設しているところは、高崎市、館林市、富岡市、安中市（建制順）に次ぎ5番目です。

移住関連ポスター掲出については、昨年度作成した3連ポスター（3枚）と今年度作成した3連ポスター（3枚）を併せて首都圏、新潟方面等の各駅に掲出します。

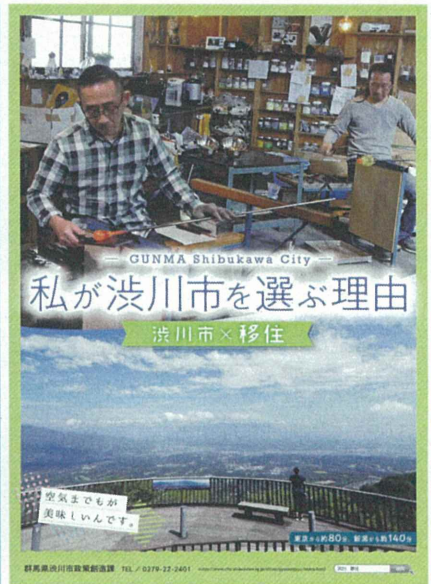
なお、昨年度作成した3連ポスターについては、令和3年3月1日（月）～7日（日）の期間、東京駅（東西線連絡通路、地下北自由通路の2箇所）に掲出しました。

○移住定住支援サブサイト メインビジュアル

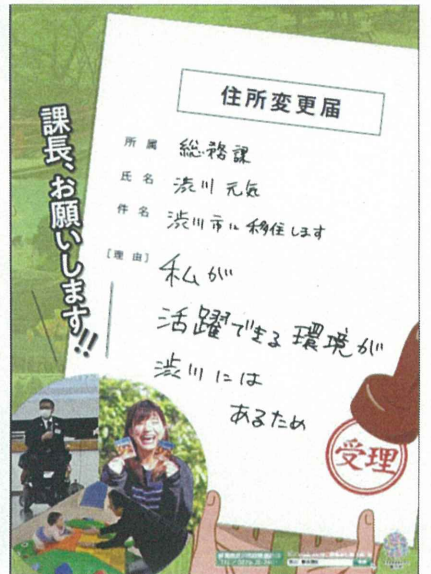
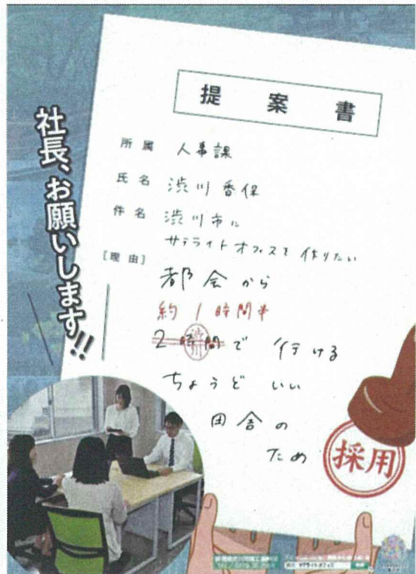
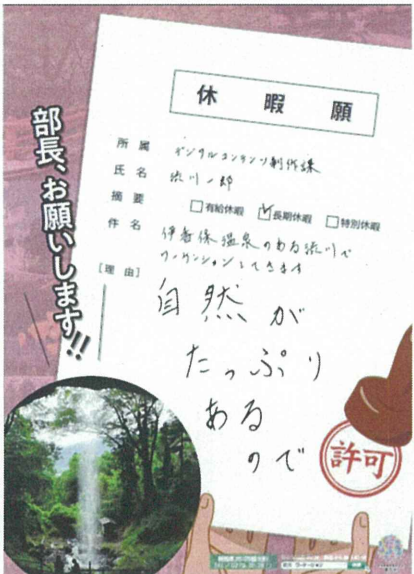


○掲出ポスター（左からワーケーション推進、サテライトオフィス誘致、移住定住促進）

令和2年度作成分



令和3年度作成分



資料2

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業 バリアフリーセミナー（DET研修）を実施します

「共生社会実現のまち 渋川市」推進事業の一環として、社会の中にある様々な障害を見抜く視点を獲得することで、障害を理解し、それらを解決していくための行動を形成する「バリアフリーセミナー（DET研修）」を、市内中学生を対象に実施します。

1 概要

誰もが暮らしやすい共生社会の実現へ向けて、障害者自身がファシリテーターとなり、障害の社会モデル視点の獲得、具体的な解決方法を考える力を身につける「バリアフリーセミナー（DET研修）」を実施します。

2 内容

バリアフリーセミナーは、障害者自身がファシリテーターとなり、ワークショップ形式で生徒と一緒に対話しながら学ぶ、発見型学習の研修です。社会の中にある様々な障害を見抜く視点を獲得することで、「障害は個人の問題」という意識から「障害は周りの環境を皆で変えていくことにより解決していく問題」という意識への変革を図ることにより、「共生社会実現のまち 渋川市」に向けた具体的な取り組みに繋がります。

子どもの頃から自分とは異なる条件を持つ他者とコミュニケーションをとることで、多様性を尊重し、すべての人が抱える困難や痛みを想像して共感する力を養うことが必要であると考えているため、今回は、中学校でバリアフリーセミナーを実施します。

3 開催日時、場所及び実施校

- (1) 日 時：令和3年8月31日(火) 午後1時45分～午後3時35分
場 所：渋川市立渋川中学校教室（オンライン）
実施校：渋川市立渋川中学校（2年生 95名）
- (2) 日 時：令和3年11月4日(木) 午後1時30分～午後3時20分
場 所：渋川市立伊香保中学校体育館
実施校：渋川市立伊香保中学校（1年生 13名）
- (3) 日 時：令和3年11月30日(火) 午後1時30分～午後3時
場 所：渋川市立赤城南中学校体育館
実施校：渋川市立赤城南中学校（1～3年生 101名）

4 講師（ファシリテーター） DET群馬

参考

1 渋川市での令和2年度バリアフリーセミナー（DET研修）開催実績

	日 時	場 所	対象者	参加人数
第1回	10月19日(月)午後2時30分～4時30分	市役所本庁舎大会議室	市幹部職員	20名
第2回	10月20日(火)午前9時30分～正午	市役所本庁舎大会議室	市職員	32名
第3回	10月30日(金)午後1時30分～4時	市役所第二庁舎201会議室	市職員	29名
第4回	11月14日(土)午前9時30分～正午	市民会館小ホール	市民等	34名
第5回	11月17日(火)午後1時30分～4時	市民会館小ホール	市民等	29名
第6回	2月18日(木)午後1時30分～4時	市民会館小ホール	市民等	29名
第7回	3月18日(木)午後1時30分～4時	群馬パース大学福祉専門学校101教室	市民等	20名
計				193名

2 県内中学校における実施実績

- ・平成30年度：草津町内中学校、伊勢崎市内中学校
- ・令和元年度：榛東村内中学校、伊勢崎市内中学校（2校）、長野原町内中学校、みどり市内中学校
- ・令和2年度：伊勢崎市内中学校

資料3

担当：福祉部こども課 課長 藤井 成行 電話0279-22-2415 内線1201

前橋市で行われる「独身男性向け結婚相談会」に 渋川市民が参加できるようになりました

9月26日(日)に前橋市で行われる「独身男性向け結婚相談会」の参加対象に、渋川市民が追加されることになりました。渋川市は結婚を希望する独身男性に参加を呼びかけて、結婚への機運醸成を図ります。

1 目 的

渋川市は、市内で婚活支援を行う民間団体に補助金を交付することで、出会い・交流の場の提供や婚活に関する情報発信を行い、結婚支援・少子化対策を推進するための婚活事業に取り組んできました。

この度、コロナ禍の影響を受け、令和2年度において市の補助金を活用した婚活事業を行う団体活動がなくなり、未婚者の出会いの場が減っていることから、前橋市が株式会社ムスベル(本社：東京都新宿区)との共催で行う「独身男性向け結婚相談会」の参加対象に、渋川市民を追加していただけることになりました。

結婚を希望する独身男性本人に対して、自分磨きセミナーや無料の相談会の機会を提供することにより、結婚への機運醸成を図ります。

2 日 程 令和3年9月26日(日)

- ・第1部：午後2時～
- ・第2部：午後3時～

3 会 場 前橋市中央公民館 505会議室・506会議室

4 当日のタイムスケジュール

- (1) あいさつ：5分
- (2) 自分磨きセミナー：15分～20分
- (3) 相談会：30分～40分

5 対 象 者 結婚に関して相談を希望する30代から50代までの独身男性

6 定 員 各回5人、計10人

7 参 加 料 無料

- 8 申込方法 前橋市ホームページ内の専用申込フォームか、メールで前橋市役所政策推進課に申し込む
- 9 申込期間 令和3年9月1日(水)～17日(金)
- 10 周知方法 渋川市ホームページ、チラシ等

資料4

担当：教育部市立図書館 館長 中澤 晃 電話0279-22-0644

渋川市立図書館で資料配送サービスを開始します

身体の障害や心の病、妊娠・出産や育児などの理由で、市立図書館に出かけることができない方の自宅へ、本や視聴覚資料を図書館職員が配送するサービスを10月1日(金)から開始します。

なお、県内では、桐生市・富岡市・安中市以外の市で、職員（ボランティア含む）による配送又は郵送（無償）を実施していますが、妊娠・出産や育児を対象に実施しているのは太田市のみ（みどり市は相談があれば検討）です。

1 概要

身体の障害や妊娠・出産や育児等の理由で、1人で市立図書館へ来館することができない市内在住の方を対象に、図書館職員による資料を配送するサービスを開始します。

2 対象者

市立図書館で図書利用券の交付を受けて市内に居住している方で、次の要件に該当することに加えて親族等の補助がなく1人で来館することができない方が対象になります。

- (1) 身体障害者福祉法に定める身体障害者手帳の交付を受けている方
- (2) 介護保険法の規定により要支援認定または要介護認定を受けている方
- (3) 厚生労働大臣が定めるところにより療育手帳の交付を受けている方
- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に定める精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
- (5) 妊娠、育児、怪我、疾病等により来館が困難であると館長が認めた方

3 利用方法等

- (1) 利用登録
 - ア 電話・ファクシミリ等で市立図書館に登録を申し出ます
 - イ 職員が利用者宅を訪問し、利用要件を確認して利用登録の申請を行います
 - ウ 利用登録の承認書を発行します
- (2) 資料の貸出し
 - ア 電話・ファクシミリ等で市立図書館に申し込みます
 - イ 原則として、申込日後の直近の水曜日に図書館職員が自宅まで資料を配送します
- (3) 資料の返却 配送した日の2週間後の水曜日に図書館職員が自宅を訪問して回収します
- (4) 利用できる資料 市立図書館が所蔵する資料で、図書5冊、CD3点、DVD2点まで
- (5) 貸出期間 15日間
※図書資料のみ予約がなければ1回だけ延長することができます
延長は回収日の前日までに市立図書館に連絡してもらいます
- (6) 料金負担 無料

4 事業開始日 令和3年10月1日(金) (受付開始)

5 周知の方法

市ホームページや「広報しぶかわ」への記事掲載、図書館HP・ツイッターへの掲載、チラシの館内掲示などにより周知します。

資料5

担当：産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

お盆期間中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

1 概 要

市は、大型連休における各温泉施設の利用動向を把握するためにゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間に市有の日帰り温泉施設と宿泊温泉施設の利用状況を調査しています。今回、令和3年度のお盆期間における入館者状況の調査結果をまとめました。

2 結 果

調査期間における全施設の利用者は3,382人で、前年度と比較して174人増加（対前年比105.4%）しました。また、売上は234万2,793円で、前年度と比較して67万9,002円減少（対前年比77.5%）しました。

日帰り温泉施設、宿泊温泉施設ともに、東京都等の緊急事態宣言及び8月8日（日）からの群馬県内のまん延防止等重点措置等の新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の低迷が続いています。

3 調査期間 令和3年8月13日（金）～16日（月）

4 対象施設

（1）日帰り温泉施設（2施設）

伊香保温泉浴場石段の湯、小野上温泉センター

※白井温泉こもちの湯は令和3年3月31日に廃止しました。また、北橋温泉ばんどうの湯は民間譲渡し、再開に向けて休館中です。

（2）宿泊温泉施設（1施設）

SUNおのがみ

※たちばなの郷城山は令和3年3月31日に廃止しました。

【参考】

お盆期間中の市有温泉施設入館者状況

令和3年8月13日(金)～8月16日(月)

1 入館者数

施設名		令和3年度	令和2年度	令和元年度	増減 (3年度-2年度)	対前年比	増減 (3年度-元年度)	対元年比
日帰り	伊香保温泉浴場石段の湯	780	852	1,483	▲ 72	91.5%	▲ 703	52.6%
	小野上温泉センター	2,540	2,235	4,096	305	113.6%	▲ 1,556	62.0%
	小計	3,320	3,087	5,579	233	107.5%	▲ 2,259	59.5%
宿泊	SUNおのがみ	62	121	242	▲ 59	51.2%	▲ 180	25.6%
	小計	62	121	242	▲ 59	51.2%	▲ 180	25.6%
合計		3,382	3,208	5,821	174	105.4%	▲ 2,439	58.1%

(単位:人)

2 売上額

施設名		令和3年度	令和2年度	令和元年度	増減 (3年度-2年度)	対前年比	増減 (3年度-元年度)	対元年比
日帰り	伊香保温泉浴場石段の湯	313,430	366,670	687,380	▲ 53,240	85.5%	▲ 373,950	45.6%
	小野上温泉センター	1,322,280	1,376,910	2,473,100	▲ 54,630	96.0%	▲ 1,150,820	53.5%
	小計	1,635,710	1,743,580	3,160,480	▲ 107,870	93.8%	▲ 1,524,770	51.8%
宿泊	SUNおのがみ	707,083	1,278,215	2,705,595	▲ 571,132	55.3%	▲ 1,998,512	26.1%
	小計	707,083	1,278,215	2,705,595	▲ 571,132	55.3%	▲ 1,998,512	26.1%
合計		2,342,793	3,021,795	5,866,075	▲ 679,002	77.5%	▲ 3,523,282	39.9%

(単位:円)

日帰り温泉施設、宿泊温泉施設とともに、東京都等の緊急事態宣言及び8月8日からの群馬県内のまん延防止等重点措置等の新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の低迷が続いている。